

## 実践研究発表会・実践報告会 発表原稿申込自己チェックリスト

※必ず下記の項目について確認し、✓点を入れて、自己チェックをしてください。

### 倫理

- 1 対象者の安全および人権の擁護、特に研究に関する知る権利、自己決定の権利に対する配慮ができています。
- 2 個人情報や秘密の保持、写真の使用などプライバシーに配慮ができています。
- 3 対象者に行った倫理的配慮を明記しています。

### 構成

- 1 原稿の冒頭には、タイトル、サブタイトル（任意）、発表者氏名・所属先・所属社会福祉士会・会員番号、共同研究者の氏名・会員番号・所属社会福祉士会が記載されている。
- 2 本文は、研究目的、研究方法、倫理的配慮、結果、考察、結論、を見出しに使用しながら、もしくはこれらを意識しながら構成してある。

### 記載様式

- 1 タイトル、サブタイトル、見出しは、フォントがゴシック体10pt、太字になっている。
- 2 発表者及び共同研究者の氏名、所属先などの情報、本文は、フォントが明朝10ptになっている。
- 3 発表者氏名の前に「○」をつけてある。
- 4 発表原稿様式の余白は、上下左右を25 ミリとしている。
- 5 本文の見出しに使用するナンバーは下記のとおりとする。  
I, 1, (1), 1), ①
- 6 図、表、写真はそのまま製版可能な水準で、通し番号、タイトルが付されている。
- 7 括弧、句読点は和文中では全角、英文中では半角に統一されている。算用数字は、一桁は全角、二桁以上は半角となっている。
- 8 引用文献は適切に記載されている。（日本社会福祉士会研究誌「社会福祉士」参照）
- 9 原稿はA4版横書き、1頁40字×40行、2枚で作成されている。